

ときわぎ

学校評価臨時号

平成29年3月10日
京都市立常磐野小学校
校長 松本 威雄

【学校教育目標】

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 常磐野の子の育成」

【目指す子ども像】

ときわぎの
友だちを大切にする子
きまりを守る子
わかった、できたを目指す子
のびのびと元気な子



【目指す学校像】

- 明日も行きたくなる学校
- わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
- 自分が認められ、安心して生活できる学校
- 信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
- 保護者・地域と協働の教育活動を進める学校



先日は、学校評価アンケート（後期）にご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

後期のアンケートは、前期との比較ができるように質問の文言と同じにしています。保護者の皆様から頂きましたアンケートや児童・教員によるアンケートとともに、本校の取組やこれからの子育てについて、学校教育目標の目指す子ども像や目指す学校像の視点から考察を行いました。

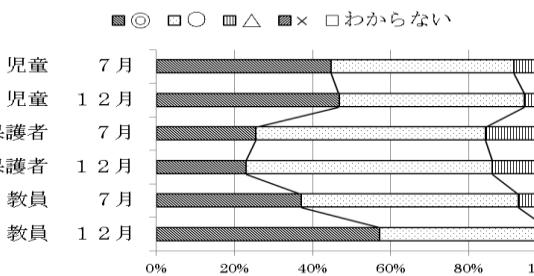
グラフについては、全て棒の左から○（よくできている）、○（大体できている）、△（あまりできていない）、×（できていない）の評価で表しています。また、今回は、前回との比較ができるように、2回分と3者のグラフを並べて表示しています。



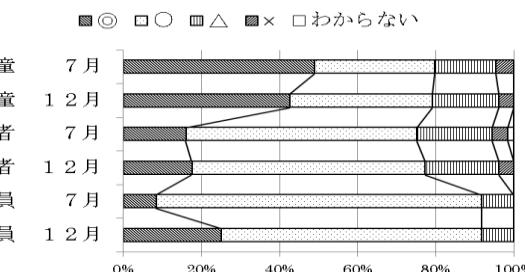
確かな学力の育成について



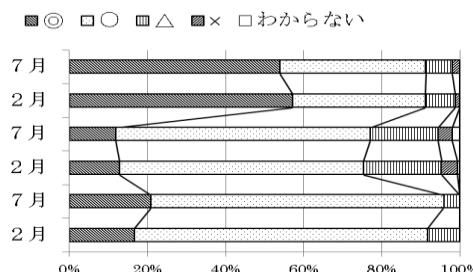
話の聞き方



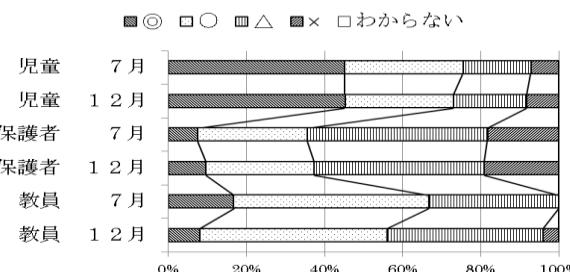
学習への意欲



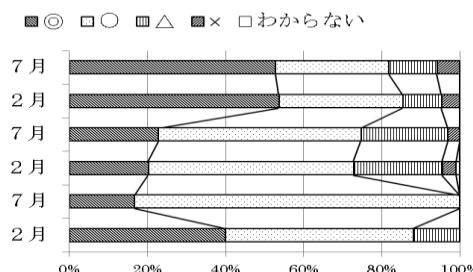
学習理解



読書習慣



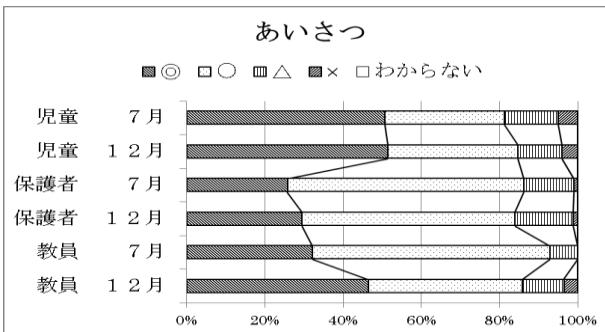
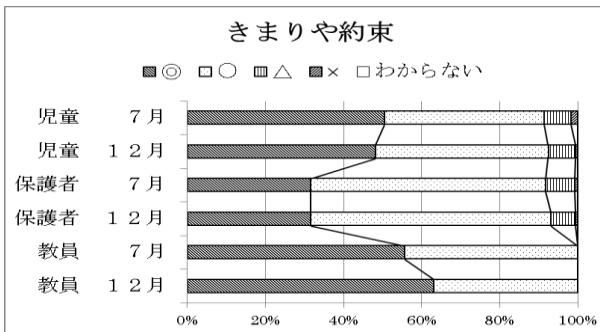
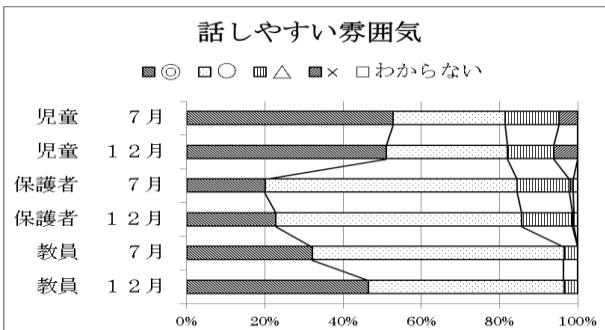
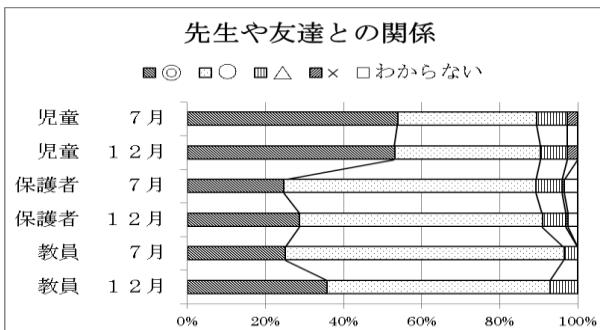
家庭学習の習慣



「話の聞き方」については、児童のプラス評価（○、○）が7月よりも多くなりました。保護者・教員の評価も上がっており、保護者の方がお子さんに働きかけてくださったり教員が指導したりしたことが功を奏したように思います。授業中、先生や友達の話を聞く時間は多くあります。話をしっかりと聞けるかどうかが学力の向上と大きく関わってきます。引き続き、「話の聞き方」について指導していきたいと思います。

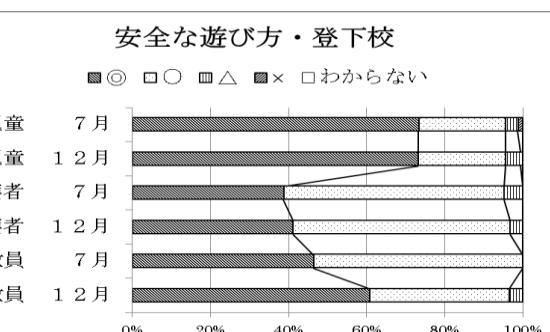
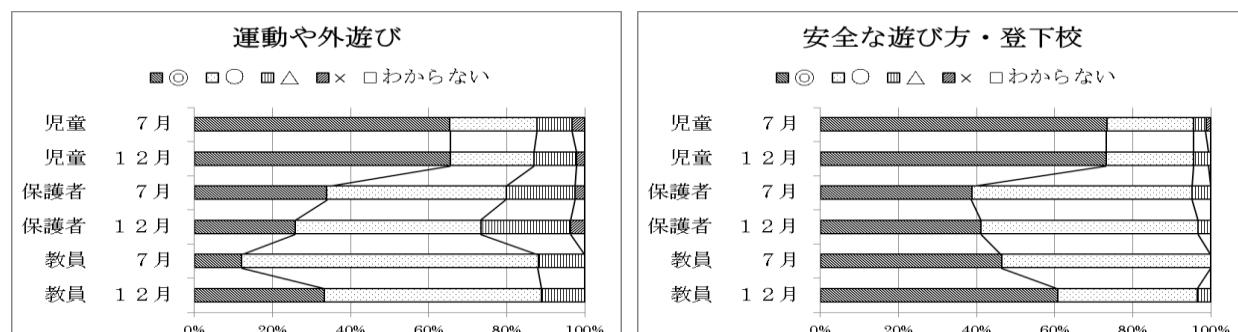
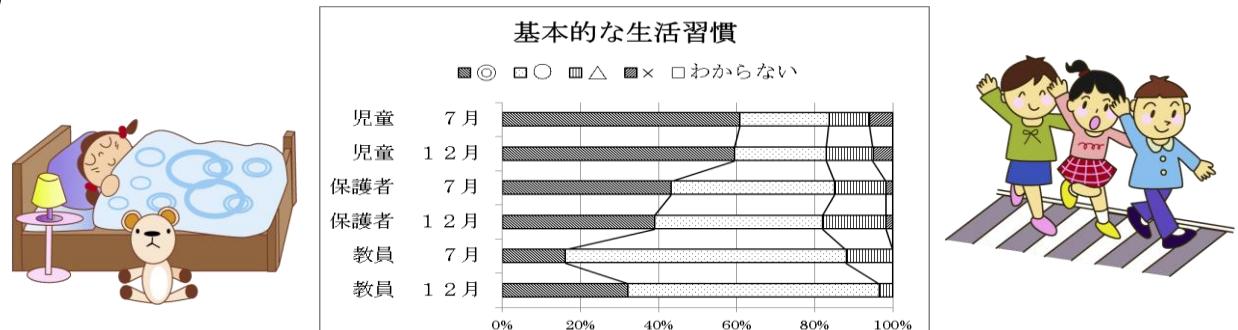
「学習への意欲」については、7月のアンケートで「○」と回答した児童が49.0%いましたが、12月のアンケートでは42.7%と減少しました。本校は、学校教育目標にもあるように、「自ら学ぶ子」の育成を目指しています。児童が「わかった」「できた」「楽しい」と思えるような授業のあり方を今後も探っていきたいと思います。「読書習慣」についても、7月のアンケートと比べて児童のプラス評価が減少しました。読書習慣については前回の学校評価でも改善点として挙げていたことです。学校でも図書館の活用を充実させるなど、児童が本に興味をもてる取組を引き続き実施していくたいと思います。ご家庭でも、地域の図書館に足を運んだり、本屋さんへ立ち寄ったりしていただけるとうれしいです。

豊かな心の育成について



全ての項目において、7月と比べて僅かではありますが児童のプラス評価が増加しています。保護者・教員の評価も概ね上がっており、保護者・教員がそれぞれ働きかけたり指導したりした結果がよい方向で表れています。特に、「あいさつ」に関しては、昨年度同時期のアンケートと比べると、児童のプラス評価が79%（昨年度後期）から84.7%（今年度後期）へと大幅に上がっています。年度当初より、児童が挨拶を進んで行うよう取組を進めてきた結果だと思います、大変うれしく思っています。また、朝の登校時に少年補導の方をはじめ、多くの地域の方々が児童の登校を見守り、温かい声かけをしてくださっているおかげだと思っています。本当にありがとうございます。今後も、元気に挨拶をする常磐野校の子どもたちに育つよう、取組を進めていきたいと思います。

健やかな体の育成について



「安全な遊び方・登下校」については、7月のアンケートと同様、児童・保護者・教員とも非常に高い結果となりました。大切な子どもの命です。今後も児童が安全に過ごせるよう、指導を続けていきたいと思っています。「基本的な生活習慣」については、少し評価が下がる結果となりました。特に、早寝早起きができるない（△, ×）と回答する児童は、学年が上がるにつれて増加する傾向にあります（4年生…25%，5年生…36.2%，6年生…41.5%）。今年度4月に実施された全国学力・学習状況調査でも、本校の児童は全国平均に比べて寝る時刻が遅い結果となっていました。小学生にとって、早寝早起きや朝ごはんをしっかりと食べることなど基本的な生活習慣を身につけることは、心身の成長や健康にとって大切なことです。児童自身が自分の健康を考え、行動できるようになってほしいです。

自由記述欄より

- 学校で過ごす時間は楽しいようです。意欲的に勉強するとまではいきませんが、知らなかつことを知るのはうれしい様で、教えてもらったことを家族に教えてくれます。
- ホームページも思っていた以上に更新されているので、子ども達の毎日の様子がよく分かること思います。
- 学校に行ったときには挨拶をしてくれる子たちが多く、気持ちがよいと感じます。
- この項目を見て、考えさせられることが多かったです。自分の家庭でも試みていけることは働きかけていきたいです。
- 何事においても自分から進んでするというよりも、親に言われてからするという事が多いです。どうすれば子どもにやる気を起こしてもらえるのか…難しいです。
- 読書するような環境作りはどのようにしたらいいのでしょうか？寝るときに下の子と一緒に読み聞かせはしますが、絵本以外で本人が本を読むことがほとんどないです。など

常磐野小学校学校運営協議会第3回理事会を3月8日（水）に開催しました。今回は、今年度の教育活動を振り返り、ジョイントプログラムなどの学力調査や後期の学校評価アンケートの結果とその分析について学校から説明し、理事会の皆様から次のようなご意見をいただきました。

- 算数や理科で学力の向上が見られることは大変嬉しいことだ。
 - 自分の思いや考えを伝える力、相手の思いや考えを受け止める力についてほしい。
 - 挨拶をしている児童が増えていて嬉しく思う。学校以外で出会ったときにも挨拶をしてくれたり声をかけてくれたりしてくれるのが大変嬉しい。優しい子たちが多いと感じる。
 - スマホ利用の低年齢化が心配である。
 - これからも地域で子どもたちを支えていきたい。
 - など
- 頂いたご意見を今後の教育活動に活かし取り組んでまいります。